

生徒議会だより

令和4年度 第2回統一生徒議会（2022.7.5開催）

今回の協議事項：生徒心得の改定について / 目安箱案件への回答について

【はじめに・・・】統一生徒会会長の思い



「前期から生徒心得が少しずつ変わっていきようとしています。

今まで言われて行動していたことが、より自分たちで考えて行動しなくてはなりません。

内容が変わっていくからといって好きなようにしてしまうと、授業やいろいろな場面で後に自分たちが後悔することになります。

社会に出る準備期間として、今のうちに周りで声を掛け合い、常に自分たちの行動に責任をもちましょう。

私たち生徒会執行部も頑張っていくので、よりよい学校生活のために一緒に頑張っていきましょう。」

【生徒心得の改定について】今回の議会で下記事案が、報告されました

- 1 （4）防寒着 「プルオーバータイプは不可とする。」 → 削除
- 2 （7）その他
 - ③携帯電話は、朝の SHR から、帰りの SHR までの間は使用を禁止する。この間は電源を切って鞆に入れる。 → 以下の文書に変更
〈スマートフォンは各自のでの管理とする。ただし、授業中は電源を切るかマナーモードにして授業や他の生徒の迷惑にならないようにすること。〉
- 3 2 校外生活について （1）外出
 - ②祭礼における、高校どうしの呼び引きは禁止する。（飛騨地区申し合わせ事項）
→削除（飛騨地区申し合わせ事項が削除されましたので、本校の生徒心得からも削除します。）



承認

今後、施行されていきます

【目安箱案件への回答】

○登校時の制服について → 生徒指導部と検討中。進展があり次第すぐにお知らせします。

○頭髪（ツブロック等）について

→以前までの議会にて回答されているので、一部を引用します。

令和3年度 第3回統一生徒議会にて

頭髪に関する意見、課題

- ・基準をはっきりしてほしい
- ・個人の自由ではないか
- ・ツブロックがダメな理由をはっきりしてほしい

[意見交換を終えて] 一部抜粋

重要なのは卒業後の自分がどうなっていたいかということだと思います。ただ、学校の中だけで見れば、髪型を自由にするのは自由で良いかもしれませんが。しかし卒業後に進学する人もいれば就職する人もいます。その進学先や就職先によっては、規則が厳しいところもあれば自由なところもあるでしょう。

飛騨高山高校のように多くの学科が存在する学校は多くありません。多くの学科が存在するということは、それだけ進路の幅も広いです。学校は、その幅広い進路先があることを踏まえて生徒心得を作る必要があります。来年度（令和4年度）は幅広い進路先に対応するということも考えて生徒心得について意見交換をしていきましょう。



統一生徒会副会長の回答

【まとめ】特別活動部の思い

どんなことでも、一度崩れてしまうと乱れるのは簡単です。

今回の議会で生徒心得の文言が削除されることが承認されましたが、ルールが減ったからといって何をしてもいいということではありません。自分たちで考え続けて行動していくことが大切です。むしろ正しい方向へ進んでいく判断能力、社会に通用するモラル、マナーを身に付けて欲しいと思います。生徒の皆さんがより良い学校生活を送っていけるように願っています。

そのためには、まずは議会に参加している皆さんがより良い学校の基盤を作れるように行動しましょう。

目安箱にあるたくさんの意見を生徒会執行部は真摯に受け止めて対応し、皆が高めあえる学校を作っていきます。

特別活動部部長 俵先生より